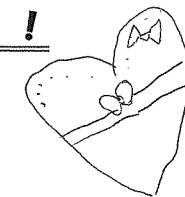




## 2月生まれのおともだち おたんじょうびおめでとう!!



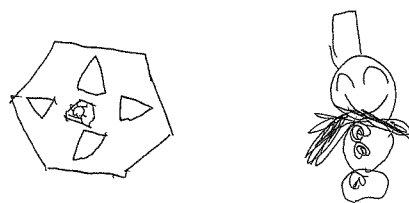
先週は寒波に見舞われ、子どもたちにとっては雪一面のワクワクするような所庭になりました。「てぶくろもってきたよ」「ながぐつはいてきたよ」と嬉しそうに話す子どもたちの姿に、保育所で雪遊びをすることを楽しみにしながらお家で準備をしてきたことが伝わってきました。雪がちらつく中でしたが、元気いっぱい雪の中を走り回ったり、雪合戦をしたりして遊びました。また、小さな手で一生懸命雪を丸めて雪だるまを作る可愛い姿もありました。外から帰ってくると「あー たのしかった」「またあそびたいな」と思う存分楽しめたようでした。この時季ならではの楽しさを感じることができて良かったです。2月もまた雪が降るのを楽しみにしたいと思います。

### 2月の行事予定

- 2日(金) 節分 豆まき
- 14日(水) 誕生会
- 15日(木) お弁当の日
- 21日(水) ひまわり組 お茶会 PM
- 28日(水) 新入児児童面接

### 3月の行事予定

- 1日(金) ひなまつり誕生会  
ひまわり組 お茶会(親子)  
①16:00~ ②17:00~
- 5日(火) おわかれ遠足 ひまわり組  
(ひまわり組のみお弁当の日)
- 7日(木) 清掃作業 16:00~
- 8日(金) おわかれパーティー
- 13日(水) 物品販売  
16:00~18:00
- 16日(土) 育了式 お弁当の日
- 30日(土) お弁当の日



### もうすぐ節分

節分とは、「季節を分ける」という意味があり、節分の翌日は立春で「春のはじまり」と言われています。季節の変わり目には邪気(鬼)が生じると信じられていたため、それを払い払うために豆まきが行われていたそうです。「鬼」と聞くと、桃太郎などの昔話に出てくる角の生えた架空の生き物をイメージしますが、昔は病気や不幸といった災いを招くのが鬼だと考えられており、豆まきは鬼退治というより、邪気を払う目的でまいていたそうです。「鬼は外 福は内」と豆をまいた後に、年の数だけ豆を食べて1年間の幸せを祈ると言われています。(諸説あり)

保育所では2日に豆まきをする予定にしています。昔からの伝統行事を大切にしていくなかで、例年通り本物さながらの鬼が登場する豆まきが子どもたちにとってどうかと思い、行事の見直しを行う必要性を感じ、職員で話し合いをしました。そこで今年はペープサートを用いて節分の由来について話を聞いた後、新聞紙や広告紙を丸めて作った豆玉を使い、鬼の的に向けて豆まきをすることにしました。年の数だけ豆を食べるといふ昔ながらの風習も大切にしたいので、各クラスで落ち着いてから、水分補給をして年の数だけ小豆の甘納豆を食べると1年間の幸せを祈りたいと思います。「心の中の悪い鬼ってどんな鬼かな?」と子どもたちと一緒に考えられる内容のペープサートにします。



### 入所のお友だち



### おしらせ

- ・3月1日(金)のひまわり組のお茶会は、保護者の方を招いて、子どもたちがお茶を点てておもてなしをします。
- ・3月25日(月)~30日(土)は新年度準備をします。家庭保育可能な方はご協力をよろしくお願いします。

※詳細は後日お知らせします。